



『人工知能（AI）ビジネス』の理解と法務・知財上の留意点

主催：企業研究会 共催：人工知能ビジネス創出協会

《開催要領》

日時▶ 2018年6月21日(木) 10:30~17:00
会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

WEBセミナー配信期間 ▶ 2018年6月27日(水)~2018年7月18日(水)

《 WEBセミナーとは 》

WEBセミナーは、企業研究会で開催するセミナーを収録し、「WEBセミナー配信期間」中にパソコンやスマートフォン等で視聴できるサービスです。セミナーに参加したいが開催日に予定がある、開催会場が遠方で参加が難しい、など、様々な制約がある方にお勧めいたします。(※WEBセミナーは、セミナー当日の様子を簡易編集して提供するものです。)講義資料はPDF資料での提供となりますが、都合により、セミナー当日の映写使用/配布資料と異なる場合がございます。また、講師への質問は、一部のセミナーを除きお受けすることができません。予めご承知下さい。

【講師紹介】

ジャパンマネジメントシステムズ株式会社 代表取締役社長/人工知能ビジネス創出協会 理事 前一樹氏
渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 シニアパートナー 弁護士/人工知能ビジネス創出協会 理事 早川真崇氏
特許業務法人磯野国際特許商標事務所 代表社員/人工知能ビジネス創出協会 理事 町田能章氏

《申込方法》当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(※申込書に記入された個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。)

※申込書にFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

会場参加	正会員	43,200円(本体価格 40,000円)	一般	46,440円(本体価格 43,000円)
WEBセミナー	正会員	37,800円(本体価格 35,000円)	一般	41,040円(本体価格 38,000円)

会場参加 or WEBセミナーご希望にチェックして下さい		<input type="checkbox"/> 会場参加 181557-0303		<input type="checkbox"/> WEB 181558-0303	
※利用規約・試聴動画を確認の上、申します。					
ふりがな	会社名				
住所					
TEL	FAX				
ふりがな	所 属		役 職		
ご氏名					
E-mail					

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日(開催日1週間前~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。WEBセミナーにお申込の方は、後日、ID/パスワードをお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamaki@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

.....プログラム.....

セッション1 『人工知能ビジネスの取り組み方と留意点』 ■ご講演 前 一樹氏

- 人工知能とその社会的インパクト
(1) AIとは 一発展の過程を追って (2) 職業がなくなる? (3) IoT・ビッグデータとの関係 (4) 第4次産業革命とは
- AIプロジェクトの留意点
(1) プロジェクトの立ち上げについて (2) 差別化について考える (3) 法的留意点 (4) 知財的留意点
- 現実的なAI活用の考え方

セッション2

『ユースケースで学ぶ、人工知能ビジネスを成功させるために押さえておきたい法的留意点と心得』 ■ご講演 早川 真崇氏 ~ビッグデータの収集・利活用をめぐる法的問題点を中心に~

- 人工知能(AI)に関わる法的問題点の概観
(1) 中長期的なAIをめぐる法的問題点の外観
(2) 論点整理~AIの自律的作用をめぐる特有の論点
・AI創作物と知財 ・AIにより自動集積されたデータベースの取扱い ・ロボット、自動走行をめぐる問題点など
- AI技術の活用による事業化を検討する上でのポイント
- AIビジネスに必要な要素~IoT、ビッグデータとの関係
- ビッグデータの収集・利活用当たりの法的留意点
(1) 「営業秘密」(不正競争防止法)侵害リスク (2) 著作権侵害リスク
(3) 個人情報保護法違反リスク (4) 不法行為該当リスク(プライバシー、肖像権侵害等)
データ取引に関する契約上の留意点 (6) その他
- ユースケースで学ぶ、人工知能ビジネスを成功させるために押さえておきたい法的留意点と心得
(1) モデル1(公益が主目的、個人情報等含まないユースケース)
(2) モデル2(事業者の収益向上が主目的、個人情報等含まないユースケース)
(3) モデル3(公益が主目的、個人情報等含むユースケース)
(4) モデル4(事業者の収益向上が主目的、個人情報等含むユースケース)
(5) 取引事例に関する法的留意点
(6) 人工知能ビジネスを成功させるためのプラスアルファの配慮事項

セッション3 『人工知能ビジネスを保護可能な知的財産制度の現状と問題点』 ■ご講演 町田 能章氏

- はじめに
・本講座における人工知能のイメージ
- データ、学習済みモデルは保護されるのか?
(1) データ、データセットの発明該当性(審査基準の事例紹介) (2) 学習済みモデルの保護の可能性
(3) 学習済みモデルの発明該当性(審査基準の事例紹介) (4) 学習フェーズの保護の可能性
(5) 「派生モデル」と「蒸留」を巡る特許上の問題点
- データ、学習済みモデルは誰のモノ?
(1) データ・オーナーシップ (2) 学習済みモデルは誰のモノか (3) 共同開発契約における知財上の留意点
- AI創作物を巡る知財上の問題点
(1) AI創作物は保護されるのか? (2) 人工知能が提案した化合物・医薬は特許されるか?
- 人工知能ビジネスにおける知財戦略
(1) オープン・クローズ戦略の概要 (2) 人工知能ビジネスのオープン・クローズ戦略 (3) 法改正の動向

【WEBセミナー視聴に関する注意事項】①ご使用のパソコン/ネット環境のセキュリティ設定、動作環境によっては視聴できないことがあります。お申込の前に企業研究会WEBサイト内で試聴動画を確認した上でお申込下さい。②お申込み1名様に対して、1つのID・パスワードを発行致します。1つのIDの複数名での利用、プロジェクタ等での上映はお断りしております。詳しくは企業研究会WEBサイト内で「利用規約」をご確認ください。③WEBセミナーは協力会社である㈱ファシオのイベント配信プラットフォーム「Delivaru」を使用致します。お申込者様のメールアドレスを(社)企業研究会と㈱ファシオで共有致します。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。